

2024.1.25 (木)
第 26 回例会
(通算3741回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI 会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (釧路港 RC)

月間テーマ

職業奉仕月間

本日のプログラム

「日銀釧路支店長 支店長講話」(プログラム委員会)

次週例会

「節分にちなんで」(親睦活動委員会)

- ロータリーソング：我等の生業 ■ ソングリーダー：田坂 渉君
- 会員数 100 名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間

後藤 公貴会長

みなさん、こんにちは。釧路はそうでもないですが、昨日から北海道全域で天候が大変悪い所が多く、出張先から「やむなく戻れない」という連絡が幹事に多く入っているようです。



1 月は道内・道外を含めて移動が多い時期となっておりますので、ぜひ移動には細心の注意を払われて、気をつけてご移動、出張ビジネスを含めて楽しい旅行をお願いしたいと思います。

本日は初めてかもしれませんが、ロータリーのことを話させていただきたいと思います。

昨年の 11 月末に小船井パストガバナーより R I 理事会で採択されたこと、決まったこと、話し合われていることの情報提供をいただきました。全てをここで皆さんにご紹介することではないのですけれど、私が少し気になったこと、そして小船井パストガバナーが気になったこと、また危惧されていることについて少しお話させていただきます。

2023 年 10 月 16 日から 18 日まで、米国イリノイ州エバンストンの国際ロータリー世界本部で今年度の国際ロータリーの理事会が開催されています。この会合では、13 の委員会報告の確認、そして 48 項目の

決定をしたということです。

その中では、私は、R I 創立 125 周年を記念して 2030 年 7 月 1 日までにロータリークラブの会員数を 125 万人に増やすという世界的な会員増強の目標をたてたことが採択されたそうです。いま、サテライトクラブ云々ですとか、ロータアクトクラブのメンバーをロータリアンとして認めるという、表向きそれぞれ賛否があるところかもしれませんが、ロータリアンの人数を、クラブを増やして行きましょうという流れが加速をしていく気がしないでもないのです。私個人、多くの皆さんが思われているように釧路ロータリークラブは何とか 100 名、また 110 名の正会員を維持して行くのだと強く思っていますし、願ってもいるところでもあります。会員拡大には、この 125 万人でどの程度増やさなければいけないかの目標とか、私たちは道東のリーディングクラブとして今の水準を、釧路ロータリークラブの雰囲気をしっかり守って行かなければならないと、この採択を見て思わせていただきました。

2500 地区で佐渡会長の 2025-2026 年度に、年次テーマとロゴの作成を廃止することに同意、決定をしたということです。あそこにあるロゴとテーマが 3 年後になくなるということです。これに付随して、2024-2025 年度からクラブ地区ゾーンレベルの 3 年間の段階的なターゲットと 3 年間の段階的な地域計画を設定するプロセスを承認しました。

ウンと思いながら、小船井パストガバナーに「これは、どういうことでしょう」と確認したところ、今までは単年度制で動いていました。継続して行われている事業もあったかもしれませんが、これを同じテーマ、同じ目標に向かってとりあえず3年間継続して行っていこうというということだそうです。

ですから、段階的というか、1年間で計画が遂行することは難しいことでして、チームを組んで世界がひとつになって、ひとつの大きな目標を3年間、またはそれ以上に向かって大きく昇華をさせて行こうということだと思っています。

先週の「上期を振り返って」の中でも話させていただきましたが、私はこの下期に皆さんと地域の未来を語られるようになりたいと思っています。R Iの取り組み云々は申し上げませんが、世界中の恵まれない地域、恵まれない人々に対する支援は大変大事、重要と思うのですけれども、じゃ、われわれの地域はどうなっているのだ、がもっともっと大事だと思うのです。われわれが豊かでなければ、豊かさを世界に提供できないと僕は思っているのです。ぜひ、釧路も中期・長期のビジョンをクラブとして地域にどう落とせるか、地域の人たちにどう反映させられるかを真剣に考えて働いて行く下期にしたいと思っています。

小船井パストガバナーが危惧されていることは、理事会提出の制定案が承認され、その中で地区大会や研究会を任意にすることや人頭分担金の値上げと決定のプロセスを変更すると採択されたようです。これは、これまで人頭分担金は規定審議会で最重要案件として長い時間をかけて議論されて、様々な意見を集約して審議を行ってきました。今年度の理事会の採択において分担金の値上とかの重要事項を審議会の審議を経ないで決定ができるという内容だそうです。

性善説に立って「悪い人はいない」という考え方があるかもしれませんが、理事会・理事の方々の意向で大切な案件が、今までのことをガラガラポンにして決定ができるという、一見危険に見えるような改革案・採択案だと思います。より、R Iに対して、地区に対して、われわれはもっと興味を持って注視して行かな

ければいけないとこの採択をもって教えられたと思っています。

また今後、小船井パストガバナーから情報の提供をよろしくお願ひできれば、私も勉強しながら皆さまにお伝えさせていただきたいと思います。たまにロータリークラブのことを真面目に考えているぞとアピールしたところですよ。

本日は、日銀支店長の講話です。道東の景気動向、日本の景気動向などについて勉強する貴重な時間となりますので、本日も皆さまとともに有意義な時間を過ごしてまいりましょう。本日もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告 佐藤 貴之幹事

皆さん、こんにちは。幹事報告になります。

来週からの夜間例会ですが、前回の新年交礼会で使用しました「丸椅子」は評判がよく、親睦委員会からも「今後も継続して使用したい」という要望がありましたので、来週からの夜間例会から丸椅子を使用して行こうと思います。

来週が夜間例会ですが、このまま行きますと4名の新入会員の方が入会されます。ぜひ皆さま、席の移動していただいて新入会員の方にも声掛けをしていただければと思います。

締切りは来週の月曜日までとなっています。ご出席連絡がまだの方はどうぞよろしくお願ひいたします。

続いて能登半島地震の支援金です。こちらは、まだまだ継続して募集しております。例会会場入り口にスタート時に置いておりますので、みなさまのご協力をよろしくお願ひいたします。

■本日のプログラム■ 日銀釧路支店長 支店長講話

(割愛)

本日のニコニコ献金

■田村健太郎君 本日の講演の機会を頂きありがとうございます

今年度累計 390,000 円